電気工事業の開始の届出について

**１　開始の届出に必要な書類**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **書　　　類　　　等** | **備　　　　　　　　　考** | |
| **電気工事業開始届出書**  **（様式第１８）** |  |  |
| **申請者の登記簿謄本(原本)**  ※コピー不可 | 法人のみ（3ヶ月以内に発行されたもの）  ※ご提出いただいた登記簿謄本の返却はできません。 |  |
| **備付器具表** | 営む工事業の種類により、必要な器具を揃えてください。 | （営業所毎） |
| **建設業許可通知の写し** |  |  |
| **主任電気工事士の免状の写し** | 証明写真添付面、講習受講記録面の写し | （営業所毎） |
| **〃　　　に係る誓約書** | 申請者(個人)と主任電気工事士が同一人の場合、又は申請法人の役員が主任電気工事士になる場合は不要 | （営業所毎） |
| **〃　　　の雇用証明書** | （営業所毎） |
| **〃　　の実務経験証明書**  (様式１)  主任電気工事士等が登録申請者に雇用されている場合又は主任電気工事士等が登録申請者本人である場合  (様式２)  主任電気士等が他の電気工事業者等に雇用されていた場合 | 第一種電気工事士の場合は不要です。  第二種電気工事士の場合は、第二種電気工事士免状交付後の３年以上の実務経験が必要です。   * 実務経験として認められるのは、次の１～３のいずれかです（詳しくは**実務経験証明書作成の手引き**をご覧ください）。   １　第二種電気工事士免状取得以後に行った一般用  電気工作物に係る電気工事  ２　第二種電気工事士免状取得・認定電気工事従事者  認定証取得以後に行った自家用電気工作物（最大  電力500kW未満）の簡易電気工事  ３　第二種電気工事士免状取得以後に家庭用電気機  械器具の販売に付随して行った電気工事  （販売業者自らが行った場合に限る。）  ＦＡＸによる**実務経験証明書の事前確認**を行っています。審査の時間短縮のために、ぜひ、ご協力ください。 | （営業所毎） |
| **登録電気工事業者登録証（原本）** | 登録電気工事業の登録を受けている方のみ |  |

* 申請者が個人の場合、住民基本台帳ネットワークを活用して住所等の確認を行いますが、確

　　認ができない時は住民票等の提出を求めることがあります。

　 注1) 営業所が２カ所以上ある場合、営業所毎に必要な書類があります。

注2)  以外の書類は必要ない場合があります。備考を参照してください。

**２　届出方法**

**上記の必要書類をそろえて、下記へ提出してください。**

|  |
| --- |
| **郵送先** 〒730－8511広島市中区基町10番52号  　　　　　　 広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム 計量検定グループ |
| **電□話** 　 082-513-3335（ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）　 **ＦＡＸ**082-223-6314 |

手続きについての問い合わせも上記で受け付けます。

受付時間：8時30分～12時　13時～17時15分(土・日・祝日を除く)

**３　注意事項**

営業所を広島県内のみに設置する方が対象です。他県にも営業所を設置する場合は、経済産業局

長又は大臣への届出となります。

様式第１８【第２４条】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 整理番号 |  |
|  | 受理年月日 | ※この太枠内には、記載しないこと。 |

　　　 年 月 日

　　様

**（〒 -　　　　　）**

　　　　　　　　　　　ふ　り　が　な

　　　　　　　　　　　電　　　　　話　（　　　　　　）　　　　　－

電気工事業を開始しましたので、電気工事業の業務の適正化に関する法律第３４条第４項の規定により、次のとおり届け出ます。

**１　建設業法第３条第１項の規定による許可を受けた年月日および許可番号**

　　　　　　　　　年　　　月　　　日　広島県知事許可（　　-　　）第　　　　　号

**２　電気工事業を開始した年月日**

　　　　　　　　　年　　　月　　　日

**３　営業所等**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 営業所 | | 電気工事の種類※ | | | 主任電気工事士等 | |
| 名称 |  |  | | | 氏名 |  |
|  | ① 一般用電気工作物 |  |
| 場所 |  |  | | | 電気工事士免状の  種類及び交付番号 | 第　 種電気工事士  都道  府県第　　　　 号 |
|  | ② 自家用電気工作物  及び一般用電気工作物 |  |
|  | | |
|  | ③ 自家用電気工作物のみ |  |
|  | | |
| 以下、営業所が複数ある場合に記入 | | | | | | |
| 名称 |  |  | | | 氏名 |  |
|  | ① 一般用電気工作物 |  |
| 場所 |  |  | | | 電気工事士免状の  種類及び交付番号 | 第　 種電気工事士  都道  府県第　　　　 号 |
|  | ② 自家用電気工作物  及び一般用電気工作物 |  |
|  | | |
|  | ③ 自家用電気工作物のみ |  |
|  | | |
| 名称 |  |  | | | 氏名 |  |
|  | ① 一般用電気工作物 |  |
| 場所 |  |  | | | 電気工事士免状の  種類及び交付番号 | 第　 種電気工事士  都道  府県第　　　　 号 |
|  | ② 自家用電気工作物  及び一般用電気工作物 |  |
|  | | |
|  | ③ 自家用電気工作物のみ |  |
|  | | |
| 名称 |  |  | | | 氏名 |  |
|  | ① 一般用電気工作物 |  |
| 場所 |  |  | | | 電気工事士免状の  種類及び交付番号 | 第　 種電気工事士  都道  府県第　　　　 号 |
|  | ② 自家用電気工作物  及び一般用電気工作物 |  |
|  | | |
|  | ③ 自家用電気工作物のみ |  |
|  | | |

電気工事の種類　※１　上記①～③のいずれかを○でかこんでください。

※２　自家用電気工作物に係る電気工事のみを行っている営業所については、主任電気工事士等の氏名の欄及び電気工事士免状の種類および交付番号の欄には記載は不要です。

【添付書類】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | |  | |  |  | 台数 |  |
| 一  般  用  電  気  工  作  物 | 自  家  用  電  気  工  作  物 | （メガー） | |  |  |  |  |
| （アース・テスター） | |  |  |  |  |
| 回路計であって抵抗及び交流電圧を測定できる器具（テスター） |  |  |  |  |  |
|  | |  | |  |  |  |  |
|  | |
|  | |
|  | |  | |  |  |  |  |
|  | |
|  | |
|  | | ※  　 （リレー試験器） | |  |  |  |  |
|  | |
|  | |
|  | | ※  　 （耐圧試験器） | |  |  |  |  |
|  | |
|  | |

　※の器具の借用先名（ 　　 ）

　　　注）一般用電気工作物と自家用電気工作物を両方の工事を行う場合は、所定の器具をすべて

　　　　備え付けなければなりません。

　　　　　ただし、※印の器具については、必要なときに借用する場合も含みます。

**借用する場合であっても器具名等は記載してください。**【添付書類】

第一種又は第ニ種電気工事士免状の写し

|  |  |
| --- | --- |
| コピー等により免状（氏名、生年月日、交付年月日が記載されている面）及び  　講習受講記録の面を貼付してください。（二種は講習受講記録の面は不要です。） |  |
|  |

【添付書類】

コピーを貼り付けてください

(一種の方のみ必要。講習受講を受けたことがない場合もつけてください)

講 習 受 講 記 録

講 習 受 講 記 録

コピーを貼り付けてください

コピーを貼り付けてください

　（主任電気工事士）

　　 年 月 日

　　　様

　　届出者

下記の営業所に置く主任電気工事士は、電気工事業の業務の適正化に関する法律

第６条第１項第１号から第４号までに該当しない者であることを誓約いたします。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 主任電気工事士の氏名 | 電気工事士免状の交付番号 |
|  |  |  |

【添付書類】

　　 年 月 日

　　　様

住　　　　　所

氏名または名称

　　届出者

下記の者は、私（当社）の従業員であることを証明いたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 主任電気工事士の氏名 |  |
|  |  |
|  | 年　　　　　月　　　　　日　　　　　　才 |
|  | 年　　　　　月　～　　　　年　　　　　月 |

（様式１）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主任電気工事士等実務経験証明書  　　　　　　　　　　　　 （１）登録申請者本人  　　下記１の電気工事士は、 （２）登録申請者の役員 であり下記２のとおり電気工事に従事して  　　　　　　　　　　　　　 （３）登録申請者の従業員  　いることに相違ありません。  　　 　　 年 月 日  　　　 登録申請者 　 印  　　　　様  記 | | | |
| １  電  気  工  事  士 |  | |  |
|  | | 年 月 日 才 |
|  | | 〒 |
| 電気工事士免状の交付年月日 | | 年 月 日 |
|  | | 第二種電気工事士　　　　　第　　　　　　号 |
| ２ 電気工事士が登録申請者の行う電気工事に従事した職歴 | | | |
| 所　属　名 | | 期　　　間 |  |
|  | | 年　　月　　日  　 ～  　 年　　月　　日 | （　　　　年　月　日認定電気工事従事者認定証取得）  左記期間中の工事件数約　 件、作業日数約　　 日  電気工事の種類：①一般用電気工作物  ②自家用電気工作物  右記①~③の該当する工事に○で囲んでください。  ③家庭用電気機械器具の販売に付随して行った工事（一般用電気工作物）  近年の主な工事(工事の期間、所在地・現場名、工事名)  ①期 間：　　 　.　 　. 　　～ 　　. 　 　.  所在地：  現場名：　　　　　　、工事名：  ②期 間：　　 　.　 　. 　　～ 　　. 　 　.  所在地：  現場名：　　　　　　、工事名：  ③期 間：　　 　.　 　. 　　～ 　　. 　 　.  所在地：  現場名：　　　　　　、工事名： |

記載注意

１．この証明書は、被証明者１人につき作成すること。

２．(1)届出者本人、(2)届出者の役員、(3)届出者の従業員については、該当するものを○で囲むこと。

３．所属名は、○○営業所○○担当というように具体的に記入すること。

４．業務の内容は、○○施設の屋内配線工事の施行業務等を具体的に記入すること。

なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。

（様式２）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主任電気工事士等実務経験証明書  　下記１の電気工事士は、下記２のとおり電気工事に従事していたものに相違ありません。  　　 年 月 日  証明者      印  　　　　様  記 | | | |
| １  電  気  工  事  士 |  | |  |
|  | | 年 月 日 才 |
|  | | 〒 |
| 電気工事士免状の交付年月日 | | 年 月 日 |
|  | | 第二種電気工事士　　　　　第　　　　　　号 |
| ２ 電気工事に従事した職歴 | | | |
| 所　属　名 | | 期　　　間 |  |
|  | | 年　　月　　日  　 ～  　 年　　月　　日 | （　　　　年　月　日認定電気工事従事者認定証取得）  左記期間中の工事件数約　 件、作業日数約　　 日  電気工事の種類：①一般用電気工作物  ②自家用電気工作物  右記①~③の該当する工事に○で囲んでください。  ③家庭用電気機械器具の販売に付随して行った工事（一般用電気工作物）  近年の主な工事(工事の期間、所在地・現場名、工事名)  ①期 間：　　 　.　 　. 　　～ 　　. 　 　.  所在地：  現場名：　　　　　　、工事名：  ②期 間：　　 　.　 　. 　　～ 　　. 　 　.  所在地：  現場名：　　　　　　、工事名：  ③期 間：　　 　.　 　. 　　～ 　　. 　 　.  所在地：  現場名：　　　　　　、工事名： |
| ３　証明者の事業内容 | | | 電気工事業（　　　　登録・届出第　　　　　号） |

記載注意

１．所属名は、○○営業所○○担当というように具体的に記入すること。

２．業務の内容は、○○施設の屋内配線工事の施行業務等を具体的に記入すること。

なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。